

TIC NEWS

vol. **67**
2003.4

(財)とやま国際センター
〒930-0856 富山市牛島新町5-5
インテック・タワー111 4F
TEL(076)444-2500
FAX(076)444-2600
E-mail:tic@quartz.ocn.ne.jp
URL:<http://www.jeims.co.jp/tic/>



TIC日本語学校 開校

富山県の支援を受けて、TIC日本語学校が4月から開校しました。1年間で日本の大学への合格をめざす留学生のために設立された本校は、小人数のクラス、担任制の行き届いた教育、大学進学のための十分な指導など、質の高いカリキュラムと教育環境を整えています。国際社会に幅広く活躍する人材の育成を目指します。

TIC日本語学校についてのお問い合わせはこちらへ
〒930 0887 富山県富山市五福3960
TEL 076 441 6300 FAX 076 441 6331 tic-school@tic-js.or.jp

保健・医療通訳ボランティア養成講座 - 中国語編

日 時：平成15年2月15日(土) 23日(日) 10:00~15:00

場 所：富山県総合福祉会館

参加者：40名

すでに、第1回目として11月にブラジル人のためのポルトガル語の講座を開催しましたが、今回は外国人登録者数（H14年末現在）10,833人中2,811人（約26%）を占める在住中国人への保健・医療サービスの充実を図るため、中国語編通訳ボランティア養成講座を開催しました。

講座では、富山県の保健・医療施策、中国の保健・医療事情紹介、感染症（エイズ、結核）母子保健、食中毒について基礎的知識の習得と病気の症状などを表現する用語の通訳練習を行いました。特に医療分野では、通訳者は、患者（通訳者を必要とする人）との信頼関係を築くこと、相手の話を正確に伝えることの大切さなど通訳ボランティアの役割について古川氏より教わりました。



通訳ボランティアの役割について語る講師の古川典代氏



ワークショップで意見交換する参加者

また、ワークショップでは「通訳ボランティアとして留意すること」、「医療機関で診療を受けるにあたって中国人が戸惑うこと」などについて、自分たちの体験を交えながら話し合いました。

今後も、健康相談や医療機関受診などにおける通訳の養成を続け、外国人が気軽に保健・医療サービスを受けられる体制を県などと連携して整備していく予定です。

- 県費留学生・自治体職員協力交流研修員の皆さん帰国 -

留学生

塚本美子さん
(ブラジル)



日本語、日本文化：富山大学
ブラジルで日本語を教えていました。日本についてもっとうまく説明できるようになりたいと思ったのが、日本に留学した理由です。県庁の茶道部にも入り、日本文化を堪能することができました。ブラジルも多文化共存社会ですが、富山でもアジアのさまざまな国の留学生との交流ができて、大変有意義なときを過ごすことができました。

留学生

木村エリカ
チエミさん
(ブラジル)



日本語、日本文化：富山大学
ブラジルでは、太鼓やカラオケなどの日本文化と日常的に接していました。日本では若者に対する不安の声も聞かれますが、ブラジルではそのようなことはありません。富山のチューリップフェアには2回も行きました！体育の授業の卓球も楽しかったですね。ブラジルに帰って大学を卒業し、体育の先生になるのが夢です。

留学生

アルローヴァ
アンナさん
(ロシア)



日本語、日本文化：富山国際大学
日本語と国際関係について勉強しました。勉強は本当に楽しかったです。大学に戻ったら論文を提出します。テーマは漁業です。日本とロシアの貿易などにも興味があります。ロシアで研究を続けるのが夢です。富山は静かで、きれいで住みやすいところでした。東京、京都、大阪に行ったこともいい思い出です。

留学生

パーヴラヴァ
アンナさん
(ロシア)



日本語、日本文化：富山国際大学
日本中世文学や日本経済について勉強しました。特に日本の対外投資について研究しています。極東大学でも日本語を勉強していましたが、日本に来て生きた日本語を勉強できたことが嬉しかったです。東京、函館に続いて3回目の来日でしたが、富山は静かな美しいところです。

謝謝、そしてカムサムニダ・・・

国際交流員 謝さん、チャンさん 離任の挨拶

かけがえのない1年間



謝 国民さん(中国)

2002年 中日国交正常化の30周年、記念すべき年の桜の花が咲き乱れる4月、わたしは出身地の遼寧省から友好都市の富山に参りました。

忙しい一年間はあっという間でした。宋健中日友好協会会長を始め、劉克田遼寧省副省長、陳鉄新旅遊局局長、韓学健JIEA青年招聘事業団団長等、中国中央から地方政府までさまざまな要人を富山に迎えました。日中自治体友好交流会議、とやま2002EXPO観光商談会、JIEA中日青年交流会などの重要な会議に参加しました。

また、県内の各市友好協会での講演、学校訪問、中国語講座を通じて中国を紹介し、両国の共通点と相違点を話し合い、たくさんの友人と、相互理解を一層深めました。日中友好の道は平坦なものではありません。しかし例えばどんな難しい問題があっても、江沢民国家主席のおっしゃった通り「歴史を鑑にし、未来に向かおう」という趣旨に基づき共に努力して行けば解決できない問題はないでしょう。日中友好の未来は明るいものであることを確信しております。充実した一年間を日本の皆さんと一緒に勤めさせていただき、日本の政治、経済、社会、文化などを深く理解し視野を広げることができて非常によかったと思います。これから、中国に帰りましても、一年間の経験を最大限に生かして遼寧省と富山、ひいては中国と日本の架け橋として一層の日中友好、国際協力に貢献したいと思っております。

この「いい人、いい味、いきいき富山」はいつまでも心の中に残るでしょう。最後に、温かく見守ってくださった富山県国際・日本海政策課の皆様、とやま国際センターの皆様、富山の友人の皆様、一年間本当にありがとうございました。またいつか中国でお会いしましょう。再見!



アンニョンヒケセヨ!



チャン ヘミンさん(韓国)

アンニョンハセヨ!

富山について一言で表現するならば「私の夢を実現させてくれた所」です。

小学生の時からおニャン子クラブの音楽を聞き、日本に憧れていた私に来日のチャンス(韓国脱出?)が与えられたのは一昨年のことでした。2001年4月から2年間、国際交流員として活動しながら、日本についてたくさん学ぶことができました。

最初は考え方が違うこと、静かなこの街にもなじむことができずに悩んでいました。韓国と日本の違うところはたくさんあります。その端的な例は、韓国人は日本人と違って、自分の意見をはっきりと言う人が多いです。愚痴が多く、涙や情にもろい、そして声が大きいです。この間の韓国のテグの惨事を見てもそうですが、韓国人は悲しい時、嬉しい時、いろんな時にその感情をそのまま表します。日本ではよく怒る人は大人ではないような扱いをされることを聞いたことがありますが、韓国ではただの自分の表現の手段の一つなのです。今では怒ったりしないのは日本人の優しさで、怒ってまでも相手と深いコミュニケーションを取ろうとするのは韓国人の優しさだと思っています。そういう意味で今まで私に怒られたことのある皆さんは、それが私の愛情だと思ってください(笑)。

もう一つ、日本で叶えた私の夢は結婚したことです!

富山で知り合ったたくさんの人々の顔が一つ一つ目の前に浮かんで来ます。とても楽しくて有意義な2年間でした。これから世界のどこにいても決してこの2年間を忘れることはないでしょう。みなさんも元気でいてください。



留学生

馮 效韞さん

(中国)



経済学：富山大学
大学では経済法、経営について勉強しました。日本人と実際に接する機会をもち、日本人の時間の観念、仕事熱心さ、礼儀正しさについて感服しました。帰国後は、外事弁公室で働きますが、より一層の日中交流の発展のため、頑張りたいと思います。大阪、京都などの名所にも訪れましたが、日本の永い歴史を肌で感じる事ができたこともよい思い出です。

留学生

畢 継国さん

(中国)



電子情報工学：富山県立大学大学院
中国では遼寧省人民病院のコンピューターシステムを管理する仕事をしていました。帰国したら県立大で得た知識を生かしたいと思います。日本の小学生の夢は「ケーキ屋さん」とか「看護婦さん」と聞きましたが、中国人の場合は、「科学者」や「お金持ち」と答えます。日本の子供は幸せですね。日本人はよく「頑張って」といいますね。それがとても好きでした。

留学生

陳 暁明さん

(中国)



電子情報工学：富山県立大学大学院
大学ではプラズマの研究などをしました。中国の大学でも教えていましたが、県立大の研究のレベルは高く、学生も大変熱心でした。日本語は難しかったです。ストレートに言わないという独特の曖昧なコミュニケーションにも戸惑いました。日本人は親切でマナーが大変良く、伝統が大切に残されていることに感心しました。

自治体職員

協力交流研修員

金 敬具さん

(韓国)



環境：(財)環日本海環境協力センター
富山県環境科学センター
富山県環境政策課
公務員として在職中に海外研修を受ける機会は2度とないと思い、来日しました。研修先では中国やロシアからの研修員と一緒に研修したため、互いの国の事情を知ることができました。私は日韓交流、国際環境協力のために頑張りたいたいという美辞麗句は言いたくありませんが、ただ、研修期間に得た絆と思い出を大切にしたいと思っています。

富山県シニア国際協力事業

優れた技術と豊かな経験を有する中高年齢者を1～3ヶ月の間、北東アジア地域に派遣し技術指導や日本語指導の協力をを行う富山県シニア国際協力事業が平成14年度から始まりました。国際協力事業団（JICA）と共催して行った全国初の取組みです。記念すべき第一回目の派遣となった皆さんをご紹介します。



米窪 博見さん

<派遣先>
中国遼寧省政府
経済貿易委員会
<指導内容>
瀋陽、大連等の企業で産業用機械設計について指導



柴本 明久さん

<派遣先>
中国遼寧省政府
経済貿易委員会
<指導内容>
瀋陽、大連等の企業で工場生産・品質管理を指導



山瀬 重二さん

<派遣先>
遼寧省国際交流中心
<指導内容>
瀋陽でTIC日本語学校入学予定者等に日本語指導



橋本 とみ子さん

<派遣先>
中国遼寧省政府
経済貿易委員会
<指導内容>
丹東の企業でアパレル製造について指導



上野 博之さん

<派遣先>
韓国江原道
サムチョク市庁
<指導内容>
サムチョク市の観光PRについてデザイン指導



竇島 敏子さん

<派遣先>
遼寧省国際交流中心
<指導内容>
瀋陽でTIC日本語学校入学予定者等に日本語指導

*橋本さんは4月から引き続きJICAボランティアとしてスリランカに派遣されます。

～平成15年度の派遣者を募集します！～

派遣予定地：中国遼寧省、韓国江原道、モンゴル中央県、ロシア沿海地方

応募資格：日本国籍を有し、富山県に住んでいる方

派遣時に満40歳以上、69歳以下の方

身体が健康で、長期の海外生活に耐えられる方

募集・選考：4月中旬から募集予定

第1次選考...書類審査 第2次選考...面接及び健康診断

派遣前研修：会場...新川学びの森天神山交流館

期間...約1ヶ月間（木曜、日曜及び祝日を除く）

内容...派遣地域別の語学指導、日本のODA

海外派遣時の健康管理、海外安全対策等

処遇：旅費

（派遣前研修時、赴任・帰国時の航空賃、滞在中の日当・宿泊料）

福利厚生

（労働者災害補償保険、国際協力事業団の国際協力共済会に加入）

富山県民海外派遣事業「県民の翼」'PEACE WING OF TOYAMA'

平成14年度から基本コースと自立コースの二つからなる新生「県民の翼」がスタートしました。一般公募で選ばれた団員の皆さんがそれぞれの訪問先でテーマに沿った研修を行い、相互理解と友好親善を深め帰国されました。

～現地からのひとこま～

基本コース

	ロシア（沿海地方）班	中国（遼寧省）班
テーマ	環日本海交流と日本海学入門	
訪問都市	ウラジオストク、ハバロフスク	瀋陽、大連、科左後旗
派遣期間	平成14年10月12日（土）～10月19日（土）8日間	
派遣人員	11名	12名
主な研修日程、視察先	ホームステイ（2泊）、極東大学生との意見交換、郷土誌博物館、火力発電所、子供青年研修センターなど	ホルチン砂漠、ガザ小学校（砂漠の中の小学校）、現地団体との意見交換、ホームビジット、大連市環境モデル地区など

ロシア（沿海地方）班 「ホームステイ（ウラジオストク）」



2人1組でウラジオストク市内の家庭でホームステイ（2泊）を行った。訪問家庭では、お互いの郷土やゴミ処理などの環境問題について話し合った。また、ダーチャ（各家庭が郊外に持つ別荘）や紅葉狩り（写真）に出かけ、ロシア人のライフスタイルを体験した。

どの家庭でも心温まるもてなしを受け、生活文化は違っても心は通じることを実感する。

中国（遼寧省）班 「荒野の中のガザ小学校（内蒙古自治区）」



ホルチン砂漠の帰り道、小学校を訪問した。平屋の建物で、校長室と5つの教室がある。各クラス約20人の児童数である。就学前のクラスが1つある。

この小学校では、まずモンゴル族の言語であるモンゴル語を学習し、3年生からは、中国標準語である普通語を学習する。

泥を固めたままの床、質素な机と椅子、所々割れた窓ガラス、そして迫ってくる砂漠、厳しい環境の中で子供たちは懸命に学んでいた。

自立コース

県民の皆さんからコース内容の企画を公募し、51件の応募の中から優秀企画2点を選考しました。

	オランダ・デンマーク班	ベトナム・フィリピン班
テーマ	ヨーロッパの元気に学ぶ	NGO、ボランティア活動
訪問都市	コペンハーゲン（デンマーク） アムステルダム、ライデン、 デルフト、スネーク（オランダ）	フーティエン、ハノイ、ホーチ ミン、クチ（ベトナム） マニラ、バラナガ（フィリピン）
派遣期間	平成14年10月28日（月） ～11月6日（水）10日間	平成14年11月18日（月） ～11月27日（水）10日間
派遣人員	6名	6名
主な研修日程、視察先	24時間体制保育所、現地女性との意見交換、YKKオランダ社、在宅介護支援センター、高齢者施設、ライデン大学など	フーティエン小・中学校、校長宅での民泊、現地の人々との意見交換、障害児養護学校、キングスガーデン（孤児院）など

オランダ・デンマーク班 「高齢者用施設（アムステルダム）」



施設（写真後方の黄色の建物）の辺りには中華街や人通りの多い広場があり賑わっている。都市開発後もかつてそこに住んでいた人達が住み続けられるように建てられた施設であり、入居者の80%が元々この地区に住んでいた人達である。したがって、高齢者の住まいであると共に、地域のためのセンターとしての役割も併せ持っている。

施設に入っても、見慣れた風景や親しい人と暮らせる空間がここにはある。施設が周辺の建物と溶け込み、違和感が感じられない。

ベトナム・フィリピン班 「孤児院の子どもたち（フィリピン）」



アメリカ人女性が76歳にして全財産をなげうって建てたのが、キングスガーデン孤児院である。この考えと行動に共鳴した本県NGOの「フィリピンの孤児を支える会」が継続的に支援を行っている。そのおかげで、孤児院の理事やスタッフ、そして子どもたちからは手厚い歓迎を受けた。

紙風船や縄跳び、折り紙などで遊んだり、一緒に歌を歌ったりして、楽しい一時を過ごしたが、ボランティアに来たはずの私たちが、逆に子供たちの笑顔に癒された気がした。

平成15年度「県民の翼」にみんな集まれ!!

募集期間...平成15年5月23日（金）まで
年齢資格...平成15年4月1日現在で20歳以上65歳以下

基本コース

環日本海をめぐる、人々の生活、文化、交流史について研修します。

派遣国 韓国 江原道（春川）

ロシア 沿海地方（ウラジオストク）

サハリン州（ユジノサハリンスク）をめぐるります

派遣期間（予定）

平成15年8月23日（土）～8月31日（日）9日間

団員負担 約20万円

募集人数 10名程度

自立コース

県内の5人～10人程度のグループを海外へ派遣します。

募集の概要

グループとして、どこの国へ行って、何を学びたいのかを具体的に企画してください。優秀企画を提案したグループには、海外研修に要する経費の1/2を助成します。（ただし、グループのメンバー1名につき25万円、1グループにつき125万円を限度とします）

採用企画数 最大2企画

派遣時期、派遣日数 企画提案グループで決定していただきます。

お問い合わせはこちらまで

富山県民海外派遣実行委員会事務局

（財）とやま国際センター

TEL 076-444-2500

E-mail tic@quartz.ocn.ne.jp

富山県生活環境部

男女参画・ボランティア課

TEL 076-444-9012

E-mail

danjosankaku4@pref.toyama.lg.jp

国際協力県民講座 - 出前講座in新湊 -

と き：平成15年2月23日(日)

ところ：新湊市立新湊公民館

とやま国際センターでは、昨年5月から10月まで毎月1回の国際協力県民講座を開催し、11月から2月までは黒部市、高岡市、氷見市、新湊市で出前講座を開きました。

新湊市では新湊国際交流フェスティバルの会場で開催し、国際交流・国際協力に関心のある方々が多数参加されました。



上野さんの活動報告をきく

今回のゲストは今年度から実施した富山県シニア国際協力事業に参加した上野博之さん(韓国江原道)でした。上野さんは写真を見せながら、現地でキャラクター商品や土産物のデザイン開発に携わったことや、デザインに関する各種セミナーや講演に参加されたことなどについてお話されました。

来年度の国際協力県民講座も、引き続き盛りだくさんの内容を企画いたしますので、皆さんどうぞお楽しみに！

JICA研修員 ミン・ミン・タンさん

(ミャンマー出身)インタビュー

北陸で初めてのJICA長期研修員として来日されたミン・ミン・タンさんは、2年5ヶ月にわたる富山医科薬科大学大学院薬学研究科和漢薬研究所での伝統薬調剤の研修を終えて帰国されました。研修生活の思い出や、現在の心境について語っていただきました。



卒業証書を手にしたミン・ミン・タンさん
右は富山医科薬科大学 門田教授

Q. 来日前に抱いていた日本のイメージは？

A. 来る前から好感をもっていました。ミャンマーの重要な産業はほとんど日本から来ています。

Q. 日本の印象は？

A. 美しく、素晴らしい景色がたくさんあります。日本人は規律正しく真面目で、好奇心があり、温かく親切で、義務感と正義感をもっています。

Q. ミャンマーへ帰国後は何をしますか？

A. 伝統薬科大学で、今度は教える立場となります。

Q. 滞在中で一番印象に残っていることは？

A. 石川県の「ジャパンテント」というイベントに参加し、ホームステイを通じて日本のライフスタイル、文化、習慣を学んだことです。輪島にホームステイをし、輪島塗りや朝市を体験しました。ホストファミリーはその後、富山にも訪ねてきてくれました。帰国後も手紙のやりとりを続けたいです。

Q. 最後に富山県民へのメッセージをお願いします。

A. 来日当初は慣れるのに苦労しましたが、門田先生、JICAの方々のおかげで無事研修を終了できました。機会があったら是非ミャンマーにも来てください！

とやま名誉大使からの便り

ローレンス・ウォンさん

平成 11～14年 語学指導助手
所 属：国際大学付属高校
出身国：イギリス

近況について

ジョージタウン大学大学院外交学部の一年生です。アジア太平洋地域の経済開発について研究しています。

知り合いがバリ島のテロ事件で亡くなりました。とてもショックでした。世界は危機的状況にあるという気がしています。人々の平均的な生活水準は上がりましたが、所得の不平等の問題などが依然としてあります。世界は今の経済発展に耐えられなくなっているような気がします。

富山に対する感想

静かで、美味しい海の幸、美しい自然に恵まれたところです。冬の屋内がもっと温くなるような暖房と、各国料理を味わえるレストランがあればさらに素晴らしいです。

JET青年、中国人、韓国人、ブラジル人たちを巻き込んだ様々な活動があればいいと思います。また、海外の高い技術をもつ労働者を誘致するのもいいでしょう。



エリザベス・ベースさん

平成 13～14年 語学指導助手
所 属：富山龍谷高校
出身国：アメリカ



現在の仕事について

アメリカ、インディアナ州で画家として活動しています。今は油絵や書道に取り組んでいます。

近況について

最近結婚し、新婚旅行でイタリアに行きました。また、画廊で自分の作品の展覧会をしました。

私の夫が日本に転勤になるので、日本に帰る機会ができて嬉しいです。

富山に対する感想

富山はとてもきれいでした。立山が懐かしいです。富山の環境は素晴らしいですから、是非守ってください。

冬は雨、雪、曇りが多く、まるでインディアナ州のようでした。スキーができれば私の意見は違ったと思います。

私が英語を教えた生徒達は皆、素晴らしかったです。そして富山の皆様は優しかったです。

周 秦さん

平成 13年度 海外技術研修員
受入先：雲雀ヶ丘保育所、呉羽幼稚園、
富山大学付属幼稚園
出身国：中国

現在の仕事について

重慶で幼稚園の先生をしています。日本での研修成果を生かし、私達の教育現状に合った一番いい教育方法を探っていきたいです。

近況について

重慶は中国西部大開発計画のメイン都市で、これからもっと活気溢れる都市となることを期待しています。

中国と日本では似たような文化背景があり、たくさんの共通点があります。中日友好、親善がますます発展し、輝かしいアジアの未来がうまれることを期待します。

富山に対する感想

富山は「いい人、いい味、いきいき富山」の通りの印象で、たくさんの友達もできました。

短い間でしたが、日本の文化、民族文化に一層の理解を深めました。この貴重な機会をくださった富山県に心から感謝いたします。



ゴイクン(生春巻き)

～今春富山大学への入学が
決まったベトナム出身の
ゲン・タン・ダンさんお薦め料理！



南ベトナムのほうで食べられて
いるゴイクン。お酒落到盛り
付けるのがポイント！



～作り方～

1. ライスペーパーを水でもどす。
2. ライスペーパーにレタスをのせ、お湯でもどしたベトナム麺をのせる。
3. 味付けした肉を切ったのせる。
4. 千切りしたにんじん、きゅうり、大葉をのせる。
5. ライスペーパーの両はじを折り1回巻く。
6. さらにスライスしたエビとにらを1、2本のせ、巻く。
7. ヌクナムを甘酢で割ったものでタレをつくる。

～材料～

ライスペーパー
ベトナム麺
肉 エビ
にんじん きゅうり
大葉 にら レタス
ヌクナム 酢 砂糖

こんなふうに使える・・・

"国際交流人材バンク"

国際交流人材バンクには現在507名の方が登録され、さまざまな国際交流の舞台で活躍されています。

去る3月7日富山県立上市高校で行われた異文化体験フェスタでは、人材バンクの「海外事情紹介者」として登録されている皆さんが各国の言語、文化について紹介されました。

「日本語を教えて欲しい」、「通訳を探している」など様々なニーズに対応する「国際交流人材バンク」をご活用ください！

詳細はこちら

<http://www.jeims.co.jp/tic/jp/bank/01.html>

高校生を相手に
ロシア語のミニ
講座をおこなう
エレナさん



TICからのお知らせ

これからの行事予定

JICAボランティア春の募集説明会

4月13日(日)富山県民会館704号室

10:00 - 12:00

シニア海外ボランティア

13:30 - 15:30

青年海外協力隊・日系社会青年ボランティア

4月26日(土)富山県国際交流センター(時間帯は上に同じ)

青年海外協力隊写真パネル展(富山県国際交流センター)

4月10日(木)～5月20日(火)

ブラジルー日移動総領事館

5月25日(日)9:00～8:00 - 12:00受付(高岡市本丸会館)

TICの各種講座 開講！

講座名	内容・対象者	開催期間	時間	曜日	定員
イングリッシュチャット	各国のゲストを迎え英語で会話	4月2日～3月17日	19:00 - 20:30	第1、3水	なし
イングリッシュアドベンチャー	英語に親しむ高校生	4月23日～7月9日	17:00 - 18:30	第2、4水	20名
中国語(入門)(全30回)	初心者向け 18歳以上	6月16日～2月23日	18:30 - 20:00	月	30名
ポルトガル語(中級)(全30回)	基礎を習得した人 18歳以上	6月16日～2月23日	18:30 - 20:00	月	10名
ロシア語(入門)(全34回)	初心者向け 18歳以上	6月18日～2月25日	18:30 - 20:00	水	15名
韓国語(入門)(全34回)	初心者向け 18歳以上	6月19日～2月26日	18:30 - 20:00	木	30名
韓国語(初級)(全34回)	1年程習われた人 18歳以上	6月18日～2月25日	18:30 - 20:00	水	15名
日本語ボランティア養成講座(入門編)(全10回)	初心者向け 18歳以上	6月19日～8月28日	15:00 - 17:00	木	30名
日本語ボランティア養成講座(ステップアップ編)(全10回)	経験者・既学習者向け 18歳以上	9月4日～11月6日	15:00 - 17:00	木	30名

ライブラリー新刊情報!!

4月から新しく揃えた海外の雑誌をご紹介します。

The Economist(英) Elle(米)

フランスジャポンエコー(仏) KINO(韓)

* ActiveEnglish、Kids com(英語学習雑誌)

AERA(日)も新しく揃えています！

こんな図書にも注目！

運転免許学科教本 中国語版

日本子育て便利帳(英)

海外生活の手引きシリーズ

「海外で見つける人生の愉しみ方」

「あさきゆめみし」、「部長島耕作」バイリンガル版

「アジアのツボ」

「国際公務員を目指す留学と就職」

とやまライフハンドブック 中国語版発行！

富山県での生活
をより便利なもの
に...

生活に必要な情
報を掲載した中国
語版ハンドブック
を発行しました。

無料で配布して
います。

